各 位

平成 13年 10月 26日

会 社 名 ゼリア新薬工業株式会社

コード番号 4559

問合せ先専務取締役管理本部長

林田 雅博

TEL (03) 3661 - 0275

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 13年 5月 15日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

1.14年 3月期中間業績予想数値の修正(平成 13年 4月 1日 ~ 平成 13年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 5月 15日 発表)	27,600	3,200	1,600
今回修正予想(B)	26,960	1,750	880
増減額(B-A)	△ 640	△ 1,450	△ 720
増減率	△ 2.3	△ 45.3	△ 45.0
前期(平成12年 9月中間期)実績	27,618	3,525	558

2.14年 3月期連結中間業績予想数値の修正(平成 13年 4月 1日 ~ 平成 13年 9月 30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 5月 15日 発表)	27,900	3,240	1,600
今回修正予想(B)	27,250	1,730	850
増減額(B-A)	△ 650	△ 1,510	△ 750
増減率	△ 2.3	△ 46.6	△ 46.9
前期(平成12年 9月中間期)実績	27,900	3,486	407

3. 理由

売上高につきましては、医療用医薬品部門は微増収であったものの、ヘルスケア部門では、進めております質の改善に重点を置いたゼリアフランチャイズストア連盟組織の 再編成が当初計画より遅れたため、全体として減収となる見込みです。

利益面につきましては、販売単価の下落による原価率の上昇、コンビニ向け新製品の 広告宣伝費の増加および海外における研究開発費用の増加などから、同様に当初計画を 大幅に下回る見込みです。連結についても同様に大幅に下回る見込みです。

今下期につきましては、ヘルスケア部門の業績回復および経費の効率的使用に注力し 利益面の改善を目指します。

なお、通期の業績予想につきましては、現在見直しを行っており、中間決算発表時に 改めて公表いたします。

以上